

オプション検査のご案内

項目	この検査で分かること	料金(内税)	
ヘリコバクター・ピロリ抗体検査	血液検査でピロリ菌の抗体の有無を調べます。ピロリ菌は胃の中に棲息する細菌で、胃癌や胃・十二指腸潰瘍の原因になることが証明されています。ピロリ菌に感染している場合、除菌治療をすることで、将来の胃癌リスクを大幅に下げることができます。	2,200円	
肺CT検査	胸部をX線撮影し、胸部の様子を輪切りにした画像を映し出す検査です。肺がん、肺炎、肺結核、肺気腫、気管支拡張症などが分かります。	13,970円	
頭部MRI検査	頭蓋骨内の水素原子核からの信号をとらえ、頭蓋骨内の断面を画像化して調べる検査です。骨の影響を受けないのでCT検査より鮮明な画像が得られ、脳の血管を描出し小さな脳梗塞や脳幹部の病変なども、はっきりとらえることができます。脳出血、脳梗塞、クモ膜下出血、脳動脈瘤、動静脈の奇形、多発性硬化症などが分かります。 ※コンタクトを付けた状態での撮影はできません。眼鏡をご用意ください。	18,590円	
マンモグラフィ(乳房X線検査)	乳房の腫瘍の有無、大きさや形、石灰化の有無が分かります。乳がんの約半数は石灰化し、5mmくらいの小さなものも発見できます。乳がん、乳腺線維腺腫(良性腫瘍)、乳腺症などが分かります。	3,465円	
乳腺超音波検査	超音波装置を用いて、乳房のしこり(腫瘍)が良性か悪性かを調べる検査です。良性の乳腺症やしこりのようなものから乳がんまで、早期に発見することができます。マンモグラフィでは分かりにくい、若年者の乳腺などには特に有効です。乳がん、乳腺症、良性腫瘍などが分かります。	3,850円	
子宮細胞診検査	子宮腔部のびらん面やその周囲の細胞を採取し、専用の染色を行って顕微鏡で良性か悪性かを見分ける検査です。子宮頸がんが分かります。	4,906円	
経膣超音波検査	超音波検査の一つで子宮や卵巣などの状態を詳しく調べることができます。子宮筋腫、子宮内膜症、子宮内膜ポリープ、卵巣嚢腫などが分かります。	2,200円	
骨密度測定	X線検査(DEXA法)で腰椎の骨の密度を測定します。骨粗しょう症が分かります。	3,960円	
HbA1c	血液検査で過去1~2ヶ月の平均血糖値を反映することから、糖尿病の診断や経過観察の指標として、広く使用されています。	605円	
腫瘍マーカー(血液検査)	PSA	前立腺に特異性の高い腫瘍マーカーです。前立腺がんの発見や経過観察に重要な役割を果たしています。前立腺炎や前立腺肥大で値が上昇することもあります。	1,540円
	AFP	臓器に特異性の高い腫瘍マーカーです。肝がんや卵巣や精巣の胚細胞がんで高値になります。慢性肝炎や肝硬変、妊娠などでも値が上昇します。	1,320円
	CA125	卵巣がんで高値になりやすく、その他子宮がんや、膵臓、胃、大腸などのがんで高値になることがあります。子宮内膜症、月経、妊娠、肝硬変、膵炎などでも値が上昇します。	1,760円
	CA15-3	乳がんの特異性が比較的高く、主に乳がんの治療効果の判定や経過観察に用いられています。	1,430円
	CA19-9	消化器系腫瘍の存在を推測でき、特に膵臓がん・胆管がんの特異性の高い腫瘍マーカーです。	1,650円
	CEA	消化器系を中心とした広範ながんに陽性になることから、最も一般的な腫瘍マーカーとして利用されています。	1,320円
	エラスターゼ I	膵臓がんをはじめ、胆道、胃、大腸のがんなど、主に消化器系のがんで高値になります。	1,540円

腫瘍マーカーは、別途で判断料1,485円頂きます。

注)腫瘍マーカーはがんの早期発見のためのスクリーニング検査として用います。

ただし、がんがあっても検出されない場合もあり、また、がん以外の疾患でも増加することがあるため、決定的な指標とするのは早計で、画像診断や病理検査などを組み合わせて総合的に判断するものです。

2025年5月改訂